

『乳腺 画像と検査』
正 誤 表

標記書籍（2019 年 9 月 14 日 第一版 第 1 刷）に誤りがございましたので、以下に訂正しお詫び申し上げます。

頁・行	誤	正
154 頁・下から 3 行目	フィルタが備えたものであり、	フィルタを備えたものであり、
156 頁・下から 1 行目	有機 ED ディスプレイ	有機 EL ディスプレイ
157 項・下から 9 行目	グラフィックボードが使用し	グラフィックボードを使用し
159 頁・表 2 最後の行	12 メガ 4,096 × 2,160	12 メガ 4,200 × 2,800
159 頁・図 10 図説	12 メガ (4,096 × 2,160)	12 メガ (4,200 × 2,800)
172 頁・下から 1 行目	株式会社東洋テクニカ	株式会社東陽テクニカ
178 頁・下から 6 行目	検出器、示はモニタ、保存は	検出器、表示はモニタ、保存は
180 項・下から 12 行目	基礎値とは、	基準値とは、
193 項・上から 7 行目	広がってはならないと。	広がってはならない。
193 項・図 12 右下図説	5mm 以内であること。	2mm 以内であること。
197 項・図 19 図中文字	40cm	60cm
200 項・(3) 作業手順	厚さ 4020mm の PMMA 板状で 臨床使用する 照射モードを X 線を照射し 式 7-2 より PMMA 板の	①厚さ 40mm の ②PMMA 板状で ③臨床使用する ④照射モードを ⑤X 線を照射し ⑥式 7-2 より ⑦PMMA 板の
202 項・(3) 作業手順	厚さ 40mm の 臨床使用する 照射モードを	①厚さ 40mm の ②臨床使用する ③照射モードを
203 項・上から 2 行目	配置し、乳房圧迫板を PMMA に接 するように配置する	配置する。
203 項・上から 3 行目	配置し、乳房圧迫板を PMMA に接 するように配置する	配置する。
206 項・下から 7 行目	差し替え(教科書からの引用なので)	削除
220 項・上から 4 行目	鈴木 綏長	鈴木 聡長
288 項・図 21 図説	多形成あるいは不均一	多形性あるいは不均一
288 項・図 21 図説	微細線状微細分岐状	微細線状微細分枝状